

# ホームスカッター

## ST-180C

### 電動・水研型

### 取扱説明書



**実用新案登録済**

このたびはホームスカッターをお買上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。

お読みになったあとは必ず保存してください。

## ■ 電動工具ご使用についてのご注意

- 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。100V用のものを間違えて200V電源に接続して運転しますとモーターの回転が異常に高速となり、機体が破壊するおそれがあり危険です。  
コード線が損傷したらすぐ新品と交換することが必要です。
- お使いになる前には、必ずコードや電源プラグを点検してください。コードやプラグをいたんだまま使いますと、やけど・感電・火災などの原因となります。
- 感電防止のため機体の内部には絶体に水を入れないでください。又、使用后水洗はしないでください。
- 工具や付属品は、その能力をこえた過酷な作業をさせないでください。無理な作業は製品の損傷をまねくばかりでなく、危険ですのでさけてください。
- 作業はきちんとした服装でしてください。ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業しますと、回転物に巻き込まれるおそれがあり危険です。
- 作業中は保護メガネをご使用ください。おおくの場合、目の保護のため、保護メガネが必要です。またほこりが多く出る場合は、マスクもつけてください。
- スパナやネジ回しなどの工具類は運転前に必ず本体から取りはずしてください。  
取りはずしを忘れますと起動時に飛び、思わぬ事故のもとになり危険です。
- ご使用後は、必ず電源プラグを電源から抜いてください。  
と石の交換、掃除、点検などの場合も必ずさし込みプラグを電源から抜いてください。

## ■ 仕 様

| 型 式           | ST-180C                      |
|---------------|------------------------------|
| 電 圧 (V)       | 100                          |
| 周 波 数 (Hz)    | 50/60                        |
| 電 流 (A)       | 0.62                         |
| 消 費 電 力 (W)   | 61                           |
| 回 転 数 (RPM)   | 600                          |
| 時 間 定 格 (Min) | 20                           |
| コードの長さ (m)    | 1.85                         |
| 自 重 (kg)      | 3.5                          |
| 砥 石 寸 法 (m/m) | φ180×t20×φ70<br>(中と石硬度#1000) |
| 外 形 寸 法 (m/m) | 275×275×160H                 |

## ■ 特 長

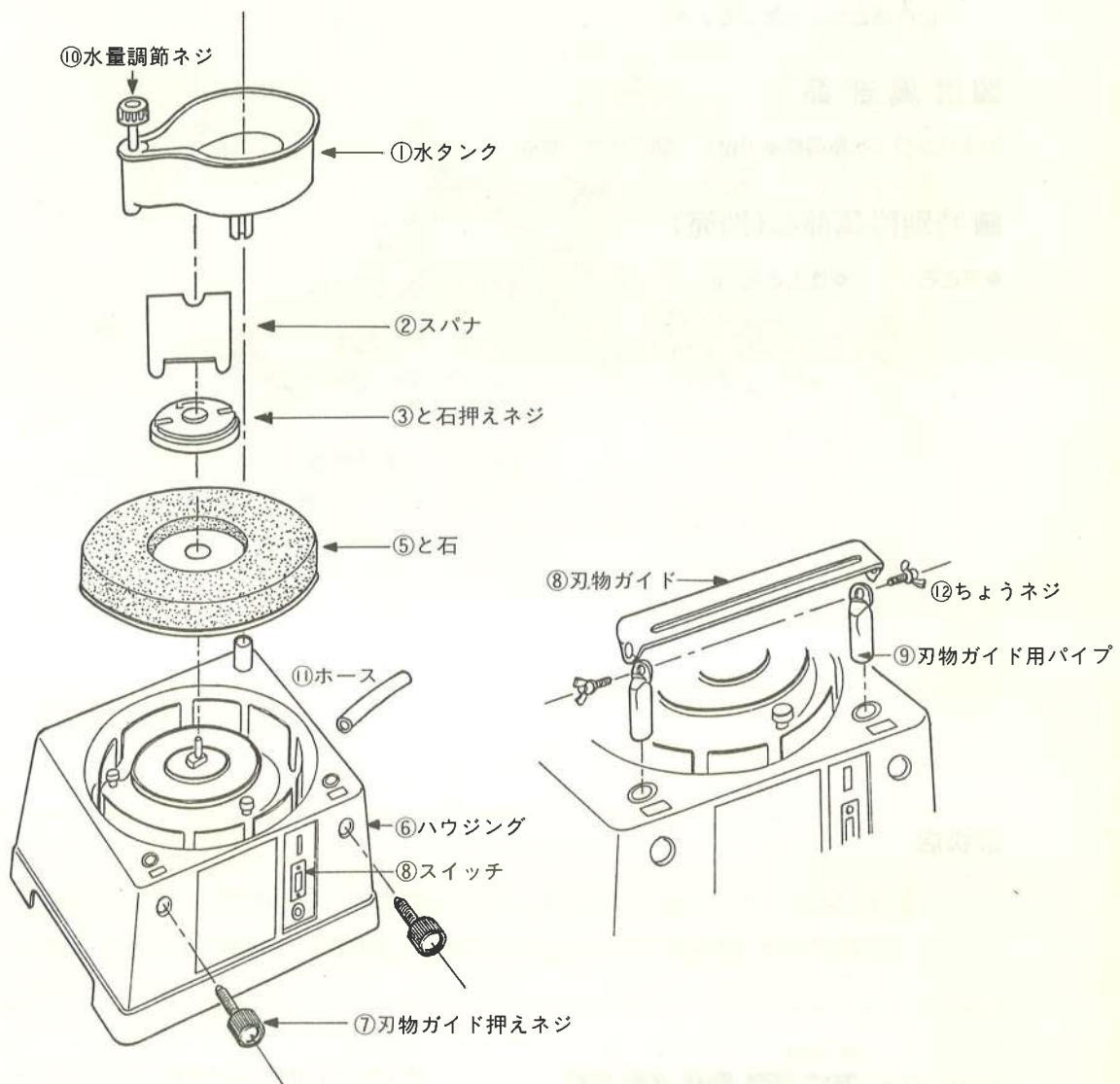
- 刃とぎは給水式ですので、刃物の焼きが戻らず、鋭利に仕上がります。
- 水はね防止クッションがついていますので、水が飛び散らず、刃先を痛めることはありません。
- ハウジングは強化プラスチックを使用していますので、軽量で汚れも簡単に拭きとれます。
- 基本に従って刃とぎをしますと、プロ・素人の差もなく刃とぎができます。
- 刃物ガイドを使用しますと正確にとぐことができます。

## ■ 用 途

口包丁、はさみ、カッターの刃、かんなの刃、のみの刃などの刃物とぎに最適です。

- 一般のご家庭に
- レストラン、食堂、料亭、その他飲食店に
- 魚屋さん、肉屋さんに
- 大工さん、工務店、内外装屋さんに
- 畳屋さん、縫製業、靴修理屋さんに
- 学校の工作室に
- プラスチックの仕上げに
- その他の刃物とぎに

## ■ 部 品 図



## ■ 給水方法

⑩部品の前の数字は部品図の番号を参照して下さい。

- まず⑤と石の面にぬれた雑布などをおき、十分に水をしめらせてください。

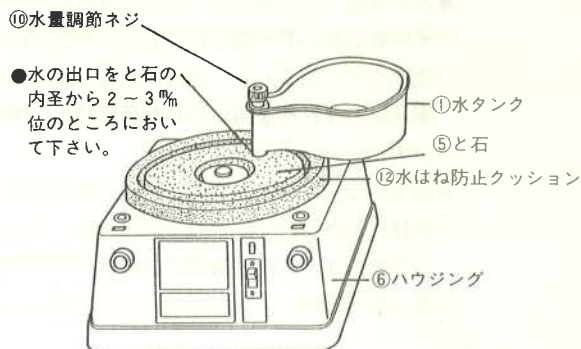
- ④水槽に水を入れ、⑩水量調節ネジを回して水を出して下さい。水量はと石により異なりますが、通常ポタ、ポタと落ちる程度が最適です。

(注) 水を大量に流しますと、とぎ水が流れて、刃とぎの条件が悪くなります。

- 水槽の給水口はと石の内側におくようにしてください。外側に給水口をおきますと、遠心力で外に水が流れ、と石の面に水はのりません。

- 排水口に⑪ホースをさしこみ、排水して下さい。

(注) 排水口がとぎ石でつまることがありますのでご注意ください。



## ■ と石の取り付け、取りはずし

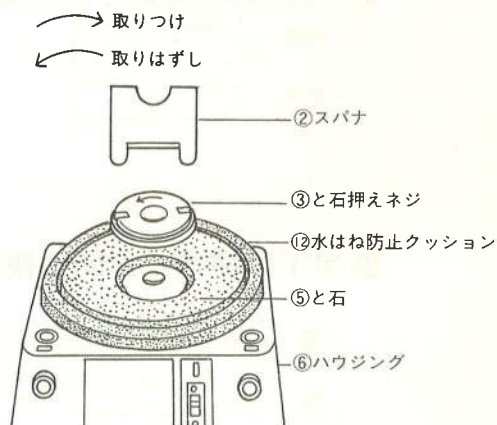
- 事故防止のためスイッチを切りさし込みプラグを電源から抜いて下さい。

- ⑧刃物ガイド⑨刃物ガイド用パイプを外して下さい。

- ⑥と石のとりはずしの場合は②スパナで③と石押えネジを右(押えネジの矢印の反対方向)に廻してはずして下さい。

- と石のとりつけの場合は取りはずしの逆の要領で行って下さい。

(注) 取りはずし、取り付けの場合はと石の裏の鉄板がシャフトの穴に正確に入っているかどうか確認して下さい。正確に入っていないときはと石の振れの原因となります。

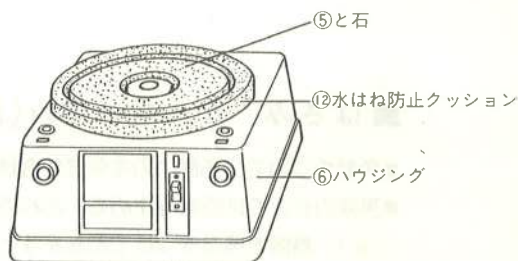


## ■ 水はね防止クッションの調整について

- ⑫水はね防止クッションは⑤と石の上面と同じ高さか1~2%位上になるようにして下さい、必要に応じ上下の調整をして下さい。

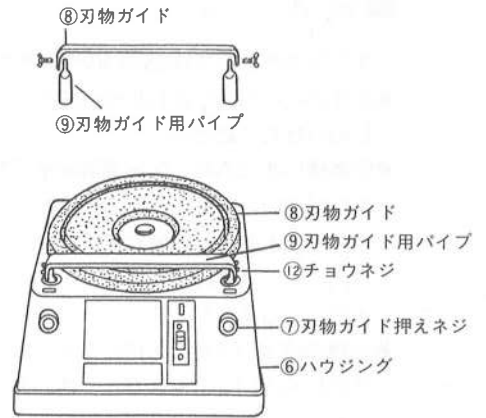
- クッションの上下の調整は手で簡単にできます。

(注) クッションは刃物がふれても刃物はいためますのでご安心下さい。



## ■ 刃物ガイドの調整

- 刃物ガイドは必要に応じてご使用下さい。  
不要の場合は取りはずしてご使用下さい。
- 刃先が曲っているもの、刃先の厚みがちがうものはガイドをはずして刃先に合せてといた方が良いと思われ  
ます（例、包丁）又、刃先が直線で厚み角度が均一  
の場合はガイドを使用した方が正確にとげます（例、カ  
ンナ）
- ガイドの上下は⑦刃物ガイド押えネジをゆるめて上下  
させて下さい。  
⑧刃物ガイドの角度調整は⑫ちょうネジをゆるめて調  
整して下さい。



## ■ 刃物の種類

- 刃物の刃のつけ方により、とぎ方法が異なりますので、とぎ前に確認をしてください。



## ■ 包丁の種類と刃先の種類、とぎ方法

| 種 類          | 菜 切 包 丁                      | 牛 刀 | 刺 身 包 丁   | 出 刃 包 丁 |
|--------------|------------------------------|-----|---|---------|
| 略 図          |                              |     |   |         |
| 刃の種類         | 両 刃                          | 両 刃 | 片 刃   | 片 刃     |
| 刃 っ け<br>方 法 | 刃の角度に合わせて、両面同じようにとい<br>て下さい。 |     | ● 刃先に角度のついている面を角度に合<br>せてといてください。<br>● 裏面のかえりは回転を止めて、と石の面<br>に平らにあてて軽くこすってください。 |         |

## ■ はさみ、かんな、のみ(片刃)のとぎ方法

- 角度のついている面の刃を角度に合わせてといてください。
- 裏面のかえりは回転を止めて、と石の面に平らにあてて軽くこすってください。  
(注) 裏側を角度をつけてとぎますと、刃物は切れません。特に、はさみの場合はご注意ください。

## ■ その他の刃物のとぎ方法

- 刃物をとぐときは、両刃、片刃を確認してください。
  - 刃物の角度に合わせて刃とぎをしてください。
  - 刃物とぎは裏面に刃先のかえりができたら、ほぼ出来上がりです。
  - 裏面（角度のついていない面）は回転を止めてと石の面に平にあてて軽くこすってください。
  - 特殊な刃物をとぐときは、刃物専門店にご相談ください。
- （注）刃とぎのときは、刃物の柄の部分強く握ってといってください。

## ■ 排水方法

とぎ機の⑩ハウジングの後側（電源コードがついている側）に排水用の穴がいていますので⑪ホースを差し込んで下さい。

（注）●排水穴がとぎかすでうまることがありますので使用後は取除いて下さい。

- 使用後⑩と石のセンターについている②と石押えネジのところには水が入っているときは水をきれいにふきとって保管して下さい。

## ■ 附属部品

①水タンク（水量調整ネジ付） ②スパナ ⑪ホース（排水用）

## ■ 特別附属部品（別売）

- 荒と石
- 仕上と石

---

取扱店